

輝け！北陸新幹線



W7系

北陸新幹線敦賀開業促進期成同盟会祝賀会

3月23日(土)、16日の北陸新幹線敦賀開業を受けて、嶺南6市町や南越前町、経済団体などで構成される「北陸新幹線敦賀開業促進期成同盟会」がニューサンピア敦賀で祝賀会を開催しました。会長である米澤市長が「新幹線敦賀開業という大きな目的を達成した」と挨拶し、令和6年3月31日をもって同会が解散となることが報告されました。

このほか、来賓や関係者からは、次の目標である「小浜・京都ルート」の実現に向けて、一体となって取り組むことが確認されました。挨拶後、開業を祝した鏡開きが執り行われ、同会副会長の奥井敦賀商工会議所会頭による乾杯が行われました。その後、記念映像が流れると、昭和47年の北陸新幹線基本計画決定を受けて組織された同会の前身にあたる北陸新幹線敦賀駅停車実現等期成同盟会から、これまでの活動が映像で振り返られました。

最後は、同会副会長の馬淵市議会議員による万歳三唱で締めくくられ、約半世紀に及ぶ活動を終えました。



▲敦賀の新酒「月きよし」で鏡開きを実施



▲米澤市長の挨拶



▲「NPO法人ととも敦賀すきすき」による踊り

みなとつるが山車会館がリニューアルしました！



3月16日(土)、みなとつるが山車会館がリニューアルしました。リニューアル記念として、記念式典とテープカットが行われ、俳優で敦賀観光特任大使に任命されている大和田伸也さんが一日館長を務めました。17日(日)には記念イベント「つるがの山車まつり」が開催され、山車が巡行しました。

「みなとまちつるが」の繁栄を象徴する敦賀の「宝」

山車展示室で上映される映像は、音響や照明が一新。大きさは、従来の約5倍の大画面になり、日本語だけでなく、英語や中国語の字幕も導入されました。この新しく制作したシアター映像は、大和田さんがナレーターを担当しています。

その他にも、施設外壁の大型看板や、玄関自動ドアの水引幕画像のラッピング、風除室には大型パネルが設置されました。また、市内各地で受け継がれている祭礼行事を映像で紹介するコーナーや、鎧兜や陣羽織を着て記念撮影ができるフォトスポットなど、楽しく時間を過ごせるコンテンツ満載です。



▲映像アーカイブモニター



▲風除室壁面パネル



▲山車展示室

広報担当者のつぶやき

3月16日朝4時、敦賀駅は既に長蛇の列。時間が経つごとにどんどん人が溢れてきました。一般の方や報道関係者、取材車にヘリコプターなど、その数たるや。初めて見る光景ばかりで、震えるほどでした。一生に一度の体験と改めて実感しました。(T)

ついに新幹線敦賀-金沢間が開業しました！たくさんの人が見守る中、かがやき502号が敦賀を発車した時はとても感動しました。また、街波祭では多くのイベントがあり、全国からたくさんの方が敦賀を訪れていて嬉しくなりました。これからも敦賀の良いところを知ってもらえると良いですね。(K)